

## プレスリリース

- 事前告知のお願い
- 当日の取材のお願い
- その他



いいの街なか活性化委員会  
福島市UFOふれあい館  
国際未確認飛行物体研究所

2023年6月2日

### 「UFOの日」特別企画 国際未確認飛行物体(UFO)研究所 活動報告会 ～UFO目撃情報の調査分析結果を公表します～

国際未確認飛行物体(UFO)研究所(三上文晴所長(月刊ムー編集長))は、6月24日の「UFOの日」の特別企画として、2022～23 シーズン1年分の UFO 目撃情報の概要と調査分析結果の公表いたします。

また、特別企画として、(1)「UFO ふれあい館1日入館無料」、(2)「三上所長と行く千貫森ミステリーツアー」、(3)「飯野うまいもの市」を開催いたします。

是非とも取材をいただきますようご案内申し上げます。

#### <UFOの日特別企画>

#### 1 UFO 研究所活動報告会(記者会見)

- ・日時 2023年6月24日(土) 10:00～
- ・場所 UFO ふれあい館
- ・出席者 国際未確認飛行物体(UFO)研究所 所長 三上 文晴(月刊ムー編集長) ほか
- ・内容 ①活動報告
  - ・UFO目撃情報の調査、分析結果公表②活動計画
  - ・UFO フェスティバル開催概要発表

#### 2 福島市UFふれあい館の入館料無料(終日)

UFOの日を記念して、6月24日(土)は1日限定でUFOふれあい館の入館料を無料といたします。

#### 3 三上所長と行く千貫森ミステリーツアー

- ・日時 6月24日(土) 11:30～14:00 ※受付時間 10:30～11:30
  - ・集合場所 UFO ふれあい館 千貫森公園
  - ・内容 UFO 研究所 三上文晴所長(月刊ムー編集長)と千貫森を登山し、頂上で UFO に関するお話を聞きながら、地元のお弁当を食べれるツアーです。
  - ・参加料金 【事前予約コース】 大人 3,000 円 (弁当、お茶、ピンカラ石缶付き)  
小学生以下 1,500 円(食事券 500 円、ピンカラ石缶付き)  
【当日参加コース】 大人 2,000 円 (食事券 500 円、ピンカラ石缶付き)
  - ・定員 100 名様(先着順)
  - ・参加方法(問合せ) メールにて直接申し込み 詳細は HP で公開いたします。  
(有)ゑびすや観光社 e-mail: [yebisuya-kanko@if-n.ne.jp](mailto:yebisuya-kanko@if-n.ne.jp)
- ※参加希望人数、お名前、生年月日、住所、電話番号を記載の上、お申込みください

#### 4 飯野のうまいもの市

- ・日時 6月24日(土)10:00~15:00
- ・会場 UFO物産館駐車場
- ・内容 地元特産品の販売
  - ・UFO 餃子、UFO ニンニク焼きそば、UFO エレファントガーリックの販売 など

#### 【問合せ先】

UFOの里いいの聖地化プロジェクトチーム 担当 近野 080-3328-3219  
福島市UFOふれあい館 館長 菅野 024-562-2002

#### ○補足説明

##### 1 国際未確認飛行物体(UFO)研究所

福島市いいの街なか活性化委員会(会長 斎藤弘、飯野町商工会長)が、2021年6月24日のUFOの日に、UFO目撃情報の調査活動を行い、UFOの里として地域活性化を目指し、飯野ふれあいUFO館(福島県福島市飯野町)に開所した国内唯一の施設。

所長には、創刊40周年を超えるスーパーミステリー・マガジン、月刊ムーの編集長、三上丈晴(みかみ たけはる)氏が就任、国内外から研究所会員を募集し、UFOに関する調査研究を行っている。

##### 2 福島市飯野UFOふれあい館

合併前の旧飯野町(現福島県福島市)が30年前にふるさと創生事業1億円で設置した施設で、故荒井欣一氏(空飛ぶ円盤研究会)のUFO研究資料を受け継ぎ、各種展示を行っている。また、この地区では以前からピラミッドの形をした千貴森の頂上付近でUFOの目撃情報が多数あり、頂上付近に多く見られるピンカラ石(玄武岩)がる強い磁場を発生し、UFOを呼び寄せるとも言われている。

##### 3 UFOの里について

福島県福島市飯野町は約30年前からUFOの里として地域おこしに取り組んできており、街なかには、宇宙人の石像やUFOの形をした街灯、UFOの交番などがあり、その中心的な施設である「UFOふれあい交流館」は、平成4年の開館し、来年(令和4年)で30周年を迎えた。館には、日本のUFO研究家として著名な故荒井欣一氏から寄贈されたUFO関連資料など約3000点が収蔵されており、年間約3万人が訪れるUFOファン必見の場所となっている。こうしたUFOに特化した施設、地域は全国で唯一であり、「福島のサブカルチャー」として魅力を発信するため、同研究所を設立し、研究所会員を募り、UFOの各種調査、研究、イベント等を通じて、交流人口、関係人口の拡大を図り、地域の活性化を目指すものである。